

『北海道クルーズ・旅客船メルマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 情報：「ぱしふいっくびいなす」に乗ってみませんか
～青森・小樽ワンナイトクルーズモニター募集中！～
2. 函館：観光客の増加と地域経済の活性化に期待！
～函館港若松埠頭にクルーズ客船初接岸～
3. 釧路：令和元年初日が入港初日
～更なる心に残るおもてなしを目指して～
4. 情報：「小学生乗船無料キャンペーン」を実施
～船旅デビュー！こどもの日には船に乗ろう！～
5. 情報：「海の日」ポスターコンクール大賞決定
～「海の日」やその意義について考える契機に～
6. 情報：「クルーズなんでも屋」vol. 49！
～今年のゴールデンウィーク（GW）は10連休！～
7. 事務局からのお知らせ

1. 情報：「ぱしふいっくびいなす」に乗ってみませんか
～青森・小樽ワンナイトクルーズモニター募集中！～

北海道クルーズ振興協議会では、クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」を運航している日本クルーズ客船(株)様のご協力をいただき、乗船モニターを募集しております。

【募集するコース】
青森発小樽着の「青森・小樽ワンナイトクルーズ」 1組2名様
日程：令和元年6月19日（水）～20日（木）
コース：青森～小樽

フルコースディナーや船内で催されるショーやイベントなどを楽しみながら青森から小樽へクルーズ

ショートクルーズで、ドレスコード（服装規定）がカジュアルなのでクルーズ初心者の方でも安心して楽しんでいただけるコースです。

応募要領は、北海道クルーズ振興協議会HPをご覧ください。

○北海道クルーズ振興協議会HP（クルーズモニター募集・感想ページ）
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise11.html>

<問い合わせ先>

北海道クルーズ振興協議会 事務局
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村
mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp

2. 函館：観光客の増加と地域経済の活性化に期待！
～函館港若松埠頭にクルーズ客船初接岸～

今年、道内一クルーズ客船の寄港回数が多い函館港では、延べ49隻の寄港が予定されており、4月13日に寄港した「ダイヤモンド・プリンセス」を皮切りにクルーズシーズンが始まりました。

2017年11月に着工し、青函連絡船記念館摩周丸の沖側で整備を行っていた、函館港若松埠頭の客船専用岸壁が昨秋に暫定供用が開始され、4月16日に記念すべき第一船となるアザマラ・クラブ・クルーズ社の「アザマラ・クエスト（3万277トン）」が初接岸しました。

若松埠頭はJR函館駅や函館朝市、ベイエリアなどの観光スポットが徒歩圏内にあり、着岸後まもなく下船した外国人客らは地図を片手に次々と市内観光へ向かいました。

岸壁では、今回が函館港初寄港となった「アザマラ・クエスト」の船長らを迎え、関係者による盛大な歓迎セレモニーが行われ、函館朝市では横断幕やのぼり、フラッグなどを掲げて歓迎の意を表しました。

若松埠頭には今シーズン延べ17隻のクルーズ客船の寄港が予定されており、「アザマラ・クエスト」は4月29日、8月19日、9月6日と、あと3回函館港でお目にかかれる機会があります。

函館市中心部への客船寄港をきっかけとして、JR函館駅前がより一層活性化することが期待されています。

<問い合わせ先>

北海道運輸局函館運輸支局（運航担当） 森田
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

3. 釧路：令和元年初日が入港初日 ～更なる心に残るおもてなしを目指して～

釧路港では、令和元年初日の5月1日入港の「ウエステルダム」を皮切りに9隻16回のクルーズ客船が寄港を予定しています。昨年『釧路港おもてなし倶楽部』が活動10年目を迎え、更なるおもてなしイベントの充実・活性化を図るため『釧路みなとオアシス協議会おもてなし部会』へ移行しました。

初回のお見送りは、釧路市観光大使「ヒートボイス」の歌「See you again」を披露して送迎します。釧路クルーズ振興部会としてもお客様やクルーさらに市民の皆さんにも喜んでいただける心に残るおもてなしをさらに目指したいと思えます。

<問い合わせ先>

釧路クルーズ振興部会
北海道運輸局釧路運輸支局 寺坂
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

4. 情報：「小学生乗船無料キャンペーン」を実施 ～船旅デビュー！こどもの日には船に乗ろう！～

（一社）日本旅客船協会では、海洋国・日本の未来を担うこども達に乗船体験の機会を提供し、海に親しみを持っていただくことを目的に、5月5日こどもの日に「小学生乗船無料キャンペーン」を実施します。

全国では72事業者（88航路）、北海道では4事業者が趣旨に賛同し、

参加することとなりました。

小学生の乗船無料だけでなく、様々なイベントも予定していますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

○(一社)日本旅客船協会(キャンペーン特設サイト)
<http://www.jships.or.jp/children/>

【北海道の参加事業者】
○(株)小樽観光振興公社(小樽第3ふ頭～祝津ほか2航路)
<http://otaru-kankousen.jp/>

○(同)小樽カナルポート(小樽運河クルーズ)
<http://otaru.cc>

○ハートランドフェリー(株)(稚内～利尻・礼文島)※
<http://www.heartlandferry.jp/>
※運賃割引ではなく、船内クイズ大会(正解の中学生以下のお子様へのグッズプレゼントになります。)

○(株)サロマ湖アザラシ観光船(サロマ湖一周)
<http://www.ss-saroma.com/>

<問い合わせ先>
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 村野
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>

5. 情報:「海の日」ポスターコンクール大賞決定 ～「海の日」やその意義について考える契機に～

『国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会』は、「海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う」という「海の日」の意義を多くの方々に知っていただきたいとの目的のもと、「海の日」ポスターを制作しています。

今般、多くの方々に、「海の日」や海について深く考え、理解してほしいとの思いから、「海の日」ポスターコンクールを実施し、2019年「海の日」ポスターのデザインを公募いたしました。応募総数1,064点から、審査会にて、大賞(1点)、優秀賞(2点)佳作(2点)、審査員奨励賞(1点)、学校・団体奨励賞(2団体)が決定いたしました。

今回大賞に輝いた作品は、2019年「海の日」ポスターとして7月の「海の日」を中心に、全国各地約2,000カ所の公共交通機関や海事関係施設等で掲示される予定です。

詳細は(公財)日本海事広報協会のホームページをご覧ください。
<http://www.kaijipr.or.jp/>

<問い合わせ先>
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>

6. 情報:「クルーズなんでも屋」vol.49! ～今年のゴールデンウィーク(GW)は10連休!～

長期休暇になれていない日本人のライフスタイルですが、GW、お盆、シルバーウィーク、年末年始と徐々に休暇の過ごし方について経験値を

蓄積しているのではないのでしょうか。

それでも、慌てて旅行プランを立てて、人気の宿泊施設や交通機関の予約が取れなくて、旅行そのものを断念したことはありませんか。

それにしても10連休は長いですね。皆さんはどうされますか？
長期休暇にならない職種・職場もあるとは思いますが、経済活動からすると大チャンスではないのでしょうか。

海外旅行の予約も好調と聞いていますが、フェリー事業者からもこの時期の予約はかなりいいということでした。

長期休暇により日程的に余裕ができ、ゆったりとした「船旅」が見直されているのであれば、認知度向上も含めリピーター客獲得へ絶好の機会です。

「船旅」から「クルーズ」へうまく繋げていきたいですね。

今年のGW期間、北海道では桜の開花と重なりそうで、花見でジンギスカンなんていかがでしょうか。

道民と一緒に待ちに待った春の到来を楽しんでほしいと思います。

クルーズなんでも屋は、クルーズに関する「よもやま話」を取り扱うお店ですが、クルーズネタに限らず周辺ネタも提供します。

疑問に思ったこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。

皆様から数多くの投稿をお待ちしております。

「クルーズなんでも屋」へのご投稿は、こちらまで
<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp>

7. 事務局からのお知らせ

▼1

クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては、北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

▼2

購読新規登録はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html

▼3

登録変更・解除はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_2.html

北海道クルーズ振興協議会 事務局
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部
旅客・船舶産業課 野村 健
TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021
<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp>
